



文化学園リポジトリ

Academic Repository of BUNKA GAKUEN

服飾文化共同研究拠点／文化ファッション研究機構

Joint Research Center for Fashion and Clothing Culture / Bunka Fashion Research Institute

文化学園大学

Bunka Gakuen University

文化ファッション大学院大学

Bunka Fashion Graduate University

文化服装学院

Bunka Fashion College

文化外国語専門学校

Bunka Institute of Language

Title	A1 レベルの日本語学習者に必要な「読むこと」について考える：本校日本語科の学生への調査をもとに
Author(s)	石垣 美由希, 浅野目 志乃
Citation	文化外国語専門学校紀要 38 (2026-02) pp. 1-24
Issue Date	2026-02
URL	http://hdl.handle.net/10457/0002000225
Rights	

A1 レベルの日本語学習者に必要な 「読むこと」について考える —本校日本語科の学生への調査をもとに—

日本語科 専任講師 石垣美由希

日本語科 専任講師 浅野目志乃

・要旨

筆者の勤務校である文化外国語専門学校日本語科では、日本語教育の参照枠、JF 日本語教育スタンダードを参照しながら、A1 レベルの学習者向けに読解教材を作成し、実施している。しかし、それらの教材が本当に本校の A1 レベルの学習者にとって必要な内容となっているのかを改めて調査したいと考え、学習者に「どんな時に読むのが大変だと感じているか」についてアンケート調査を行った。その結果から、情報量が多いものを読む時、健康や安全に関わる内容を読む時ほど負担が大きく困難を感じているということがわかった。このような困難を感じていることが解消できれば、学習者の生活がより快適になると考え、アンケート結果をもとに、本校独自の「A1 BIL『読むこと』Can-do リスト」を作成した。そして、そのリストをどのように授業に活用するか教材例も作成し、提案した。

・キーワード

日本語教育の参照枠、JF 日本語教育スタンダード、JF Can-do、独自の Can-do、A1 レベル、「読むこと」、実践

1. 調査研究の動機と目的

2010 年に独立行政法人国際交流基金（以下、基金）が JF 日本語教育スタンダード（以下、JF スタンダード）を作成したが、そこで基金が独自に作成した JF Can-do を用いて、本校では 2021 年に本校のオリジナルテキスト『文化初級日本語 I・II テキスト改訂版』を分析した。そして、『文化初級日本語 I・II テキスト改訂版』を使って達成できる Can-do を明示し、さらに本校独自の Can-do についても検証し、この教科書の Can-do 一覧を作成、提示した（白岩・平川・浅野目，2021）。

また、2021 年には文化庁によって「日本語教育の参照枠報告」（以下、「参照枠」）が公開された。「参照枠」は、「ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）」を参考に、「日本語の習得段階に応じて求められる日本語教育の内容及び方法を明らかにし、外国人等が適切な日本語教育を継続的に受けられるようにするための、日本語教育に関わる全ての人が参照できる、日本語学習、教授、評価のための枠組み」として作成されたものである（文化庁，2021，p.9）。さらに、「参照枠」では日本語能力の熟達度を A1 ～ C1 の 6 レベルの「全体的

な尺度」と、5つの言語活動ごと（聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り・発表）、書くこと）の「言語活動別の熟達度」が言語能力記述文（Can-do）で示されている。

筆者はここ数年 A1 レベルの授業やクラスを担当してきた。本校における A1 レベルというのは、JF スタンドアードや参照枠における A1 レベルと同等である。このレベルの「読むこと」は参照枠や基金の「みんなの Can-do サイト（<https://www.jfstandard.jp/f.go.jp/cando/top/ja/render.do>）」（以下、「Can-do サイト」）を参考に本校の学習者に必要であると思われる Can-do を検討し、それらが達成できるような教材を作成、実施してきた。また、「Can-do サイト」を参照し、「連絡事項が書かれた教師からのメールを読んで、内容を正確に理解することができる。」のように、本校の学習者に合わせて作成した独自の Can-do を達成するための練習も少しずつ増やし、実施している。

しかし、現在授業で実施している Can-do 達成のための練習は、本校の学習者にとって本当に必要で十分なものなのだろうか、実は学習者にはもっと早く達成できるようになりたい「読むこと」の Can-do があるのではないかと疑問を感じるようになった。

そこで、今回この疑問を明らかにするためにアンケート調査をし、本校の学習者に必要な A1 レベル「読むこと」の Can-do リストを作成したいと考えた。さらに、作成したリストの各 Can-do をどのように教材化し、授業に取り入れるのがよいかも具体的に提案できれば、今後よりよい授業が行えるのではないかと考え、本研究を行うことにした。

2. 調査方法

2025 年 6 月、本校 A1 レベルの学生 65 名を対象に、A1 レベルの「読むこと」について、どのような場面で困難を感じているかを Google forms を利用しアンケート調査を行った。

アンケート調査の作成方法としては、学習者の生活場面を想定し、「学校の中」、「学生会館や住んでいるアパート、マンションで」、「コンビニやスーパー、デパートで」、「レストランやカフェで」、「病院で」、「道や街で」、「アルバイト先で」の 7 つの場面を項目として設定し、どの場面のどのような時に困難を感じているかを質問した。

各項目の選択肢は、Can-do サイトを利用し、以下の手順で作成した。

- (1) Can-do サイトの「Can-do を探す」から、条件を種別「CEFR」「JF」「JF 生活」の「A1」、カテゴリーを「受容（理解する）」の「書き言葉」の「すべてにチェック」にチェックし検索した。
- (2) (1) で表示された Can-do リスト 46 個の中で、本校の学習者が日常生活の中で遭遇すると思われる Can-do を選んだ。各項目の選択肢を作成するにあたり、学習者の読む負担を減らすために内容が近いものを場面ごとにまとめ、できる限り選択肢を絞った。数が少なく場面にまとめられない選択肢は「3－8. その他」の項目にまとめた。
- (3) さらに授業スケジュールや Google Classroom など、本校で日常的に使用している学習管理システム、プリント等については、新たに選択肢を作成し、各項目に追加した。さらに、各項目には筆者が用意した選択肢のほかに「その他」も設け、選択肢以外

に困難を感じている時があれば記述できるようにした。

- (4) 本校の学習者にとって優先度の高い場面を明らかにするために、特に早く上達を望むのはどの場面なのか質問した。また、今後「読むこと」の教材作成や指導の参考にするために、日本語で「読むこと」の何に困難を感じているかという質問も設けた。
- (5) 学習者の読む負担を考慮し、アンケートの各設問・選択肢には中国語（簡体字）、英語の翻訳を付けた。

3. 結果・分析

2. で記述した通り、本調査では 65 名に調査依頼を行い、50 名から回答が得られた。最後にまとめた資料はアンケートの結果である。

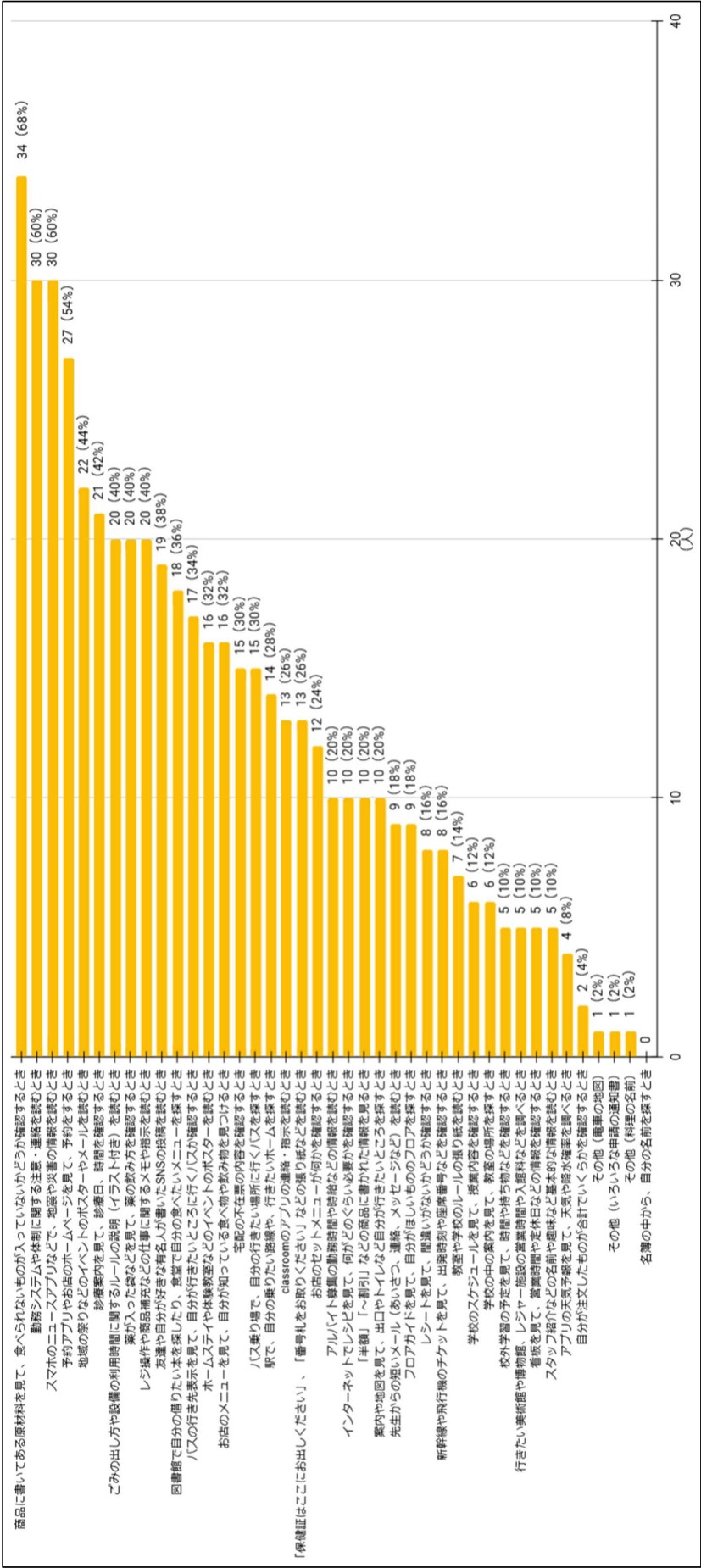
回答のあった学習者 50 名は、日本語学習歴が 6 か月～1 年が 38%、6 か月未満が 34% と学習歴が 1 年以下の学習者が全体の 72% を占めている。また、学習歴が 1～2 年の学習者は全体の 20% であった。出身地の内訳は中国からの学習者が 14 名で全体の 28%、台湾からの学習者は 8%、香港は 6% となっており、漢字圏出身者が全体の 42% を占めている。その他の約半数はタイ、カンボジア、韓国、インド、シンガポール、ネパール、アメリカ、ブラジル、メキシコ等の国・地域の学習者からの回答であった。

質問 3. では、本校の A1 レベルの学習者がどんな場面、どんな時に困難を感じているかを明らかにするために、「学校の中や外での生活で、どんな時に大変だと感じます（ました）か。」と質問した。

表 1 は、質問 3 - 1～8 の回答数が多かった順に並べた結果である。

表 1

3. 学校の中や外での生活で、どんな時に大変だと感じます (ました) か。



※「特になし」や「アルバイトをしていない」などの回答は除く

上記の結果を見ると、回答の割合が60%を超えたのは、以下の3つであった。

- ・(3-3. コンビニやスーパー、デパートで)
「商品に書いてある原材料を見て、食べられないものが入っていないかどうか確認するとき」…68%
- ・(3-7. アルバイト先で)
「勤務システムや体制に関する注意・連絡を読むとき」…60%
- ・(3-8. その他)
「テレビやスマホのニュースアプリなどで、地震や災害の情報を読むとき」…60%

その次に「(3-4. レストランやカフェで) 予約アプリやお店のホームページを見て、予約するとき」(54%)、「(3-2. 学生会館や住んでいるアパート、マンションで) 地域の祭りなどのイベントのポスターやメールを読むとき」(44%)、「(3-5. 病院で) 診療案内を見て、診療日、時間を確認するとき」(42%)、「(3-2. 学生会館や住んでいるアパート、マンションで) ごみの出し方や設備の利用時間に関するルールの説明(イラスト付き)を読むとき」(40%)、「(3-5. 病院で) 薬が入った袋など見て、薬の飲み方を確認するとき」(40%)、「(3-7. アルバイト先で) レジ操作や商品補充などの仕事に関するメモや指示を読むとき」(40%)などの回答が続いた。ある特定の場面だけが割合が高いということはなく、どの場面にも回答の割合が高いもの、低いもののどちらもあるという結果となった。

では、どのような要因が学習者にとっての「読むこと」を困難にしているのだろうか。回答の多かったものの共通点として、以下の2点が挙げられるだろう。

1. 情報量が多い
2. 健康や安全に関わる内容

1. に関しては、たとえ目にするものが母語であっても負担は大きいと感じるものである。まして商品の原材料表示、勤務システムに関する注意、災害情報などは情報量が多く、学習者には相当な負担がかかっている。そして、これらには普段見聞きする機会の少ない語彙も多く含まれているはずだ。逆に、校外学習の予定や持ち物を確認したり、アプリで天気情報を調べたり、注文した商品の金額を確認したりする際に目にするものは、ある程度簡潔に書かれていて文字数自体が少なかったり、イラストや写真などの視覚的補助が付いていたり、漢字にはルビが振られていたりすることが多い。また、そこで目にする語彙は普段から見聞きすることの多い語彙だとも思われるので、学習者の負担になるとは考えづらい。

2. に関しては、商品の原材料表示は自身がアレルギーを持っている、宗教や慣習上の理由で口にしないものがあるなどの学習者の場合、非常に気にしているのではないかと考えた。また、アルバイト先において勤務システムや体制に関する注意が理解できなければ、業務に大きな支障が出てしまう。さらに、地震や災害の情報も読めなければ安全な行動を

とすることはできない。これらの場面では、必ずしも頼れる存在がそばにいるとは限らないため、学習者が自分自身で判断し、行動しなくてはならない。このように、自身の健康や安全が脅かされるようなことについて、即座に正しく情報を理解できるかという不安が回答数の多さに繋がっているのではないだろうか。逆に、天気予報や校外学習、美術館や博物館やレジャー施設に関する回答の割合は低い、これらはもし読み間違えてしまっても大きな問題になることは少なく、レジャーであれば友人と行動することも多い。そのため、不安や困難を感じにくいのではないだろうか。

次に質問4.の結果だが、読むことの大変な点について「意味がわからない言葉が多いこと」と回答した学生が最も多く52%だった。その他には「言葉の意味がわかっても、文全体の意味が理解できないこと」「文字に慣れていないこと」「漢字が多いこと」などの回答が多かった。

このレベルの学習者は知っている語彙の数がまだ少ない。他にも難しい要素は様々あるだろうが、やはり読むことを最も難しくしているのは理解できない語彙の多さであることがわかった。

最後に質問5.では、どんな場面での日本語が早く上手になりたいかと質問した。「学校の中」という回答が最も多く、74%であった。次に「コンビニやスーパー、デパートで」が多く、48%であった。おそらく入学して2～3か月の学習者にとっての生活の大部分は学校と食事、買い物が占めていると思われる。来日して間もない学習者であれば、アルバイトもしておらず、病院にかかった経験のある学習者もそれほど多くはないため、このような回答結果になったものと思われる。

4. 提案

4-1. 「BIL『読むこと』A1 レベル Can-do リスト」の作成

今回のアンケート結果で、本校の学習者が困難を感じているのはどんな場面、時かが明らかになった。今回回答が多かったものが達成できるようになれば、学習者の生活がより安心して快適なものになると考え、回答が40%以上だった選択肢をもとに、言語能力記述文(Can-do)にし、本校における独自の「BIL『読むこと』A1 レベル Can-do リスト」(以下、「Can-do リスト」)を作成した。アンケート作成時には、学習者にとってわかりやすいように「Can-do サイト」で掲げられている「第一トピック」はアンケートに記載せず、Can-do 本文で示す場面をアンケートの項目として立てた。また、学習者の読む負担を軽減するために、Can-do 本文の内容に共通する部分があるものについてはできる限りまとめ、「ごみの出し方や設備の利用時間に関するルールの説明(イラスト付き)を読むとき」のように簡略化した。このように簡略化した項目は、「Can-do リスト」作成の際に改めて一つ一つ言語活動の場面や内容を具体的にし、Can-do 本文に書き替えた。そのため、アンケートの選択肢は1つでも複数の場面やタスクが含まれる場合は、それに合わせた複数のCan do 本文を作成した。そして「Can-do サイト」に準じてそれぞれの言語活動、カテゴリー、第一トピックをリストに示した。また、前述の通り、アンケートでは「学校の中」で日本語が早く上

手になりたいと感じているとの回答が最も多かったため、質問3-1.の選択肢をもとに、学校内の場面でのA1レベルの「読むこと」Can-doも合わせて作成し、第一トピックを「学校生活」とした。このようにして独自のCan-do17個を作成し、以下の「BIL『読むこと』A1レベルCan-doリスト」(表2)としてまとめた。

表2 BIL「読むこと」A1レベルCan-doリスト

番号	レベル	言語活動	カテゴリー	第一トピック	Can-do 本文
1	A1	受容	説明を読む	住まいと住環境	学生会館などで、共有の洗濯機、シャワールームなどの使い方やルールに関するイラスト付きのポスターやお知らせを見て、理解することができる。
2	A1	受容	必要な情報を探し出す	自由時間と娯楽	レストランの予約アプリやお店のホームページを見て、予約可能な日時、人数、メニューなどを確認することができる。
3	A1	受容	必要な情報を探し出す	自由時間と娯楽	地域で有名な祭りなど、催し物のポスターを見て、開催日、場所など、ごく基本的な情報を探し出すことができる。
4	A1	受容	必要な情報を探し出す	生活と人生	学生会館や役所などでもらったごみの出し方についてのイラスト付きのお知らせを見て、ごみの種類、曜日や場所など、ごく基本的な情報を探し出すことができる。
5	A1	受容	手紙やメールを読む	仕事と職業	アルバイト先の連絡用掲示板、グループチャットなどに書き込まれたアルバイト時間の変更についての連絡や注意など、短い簡単なメモやメッセージを読んで、理解することができる。
6	A1	受容	手紙やメールを読む	仕事と職業	アルバイト先で日常的に使われているレジ操作や商品補充などに関するメモなどを見て、指示を理解することができる。
7	A1	受容	必要な情報を探し出す	仕事と職業	アルバイト先で日常的に使われているシフト表や掲示板、予定表などを見て、アルバイトの日時、その日の自分の仕事の担当などを確認することができる。
8	A1	受容	必要な情報を探し出す	健康	病院や歯医者などの診療案内を見て、診療日や時間を確認することができる。
9	A1	受容	必要な情報を探し出す	健康	薬箱や袋に書かれている注意書きなどの短い簡単な説明を見て、用法・用量を確認することができる。
10	A1	受容	必要な情報を探し出す	買い物	スーパーや店で、商品の原材料などの表示を見て、食べられないものが入っていないかどうかを確認することができる。
11	A1	受容	必要な情報を探し出す	自然と環境	スマホのニュースアプリ、ウェブサイトなどを見て、自分が住んでいる地域の地震の震度や台風の状況など、ごく基本的な情報を探し出すことができる。
12	A1	受容	手紙やメールを読む	学校生活	クラスで利用している Google Classroom などの学習管理システムから配信された教室変更や進路関係、イベントの告知などについての短く簡単な連絡を読んで、理解することができる。
13	A1	受容	手紙やメールを読む	学校生活	教務スタッフから送られてきた面談や健康診断などのお知らせのメールを読んで、日時や場所など、ごく基本的な情報を探し出すことができる。
14	A1	受容	必要な情報を探し出す	学校生活	図書館の本の配置図を見て、読みたい本がどこにあるかを確認することができる。
15	A1	受容	情報や要点を読み取る	学校生活	学校の食堂やカフェなどでメニューを見て、自分が知っている食べ物や飲み物の名前など、いくつかの情報を理解することができる。
16	A1	受容	情報や要点を読み取る	学校生活	学校の食堂で、食券の券売機の「めん類」、「おつり」などのボタンを見て、理解できる。
17	A1	受容	情報や要点を読み取る	学校生活	学校の食堂やカフェ、購買の外に貼ってある営業時間や休業のお知らせなどを見て、閉店時間、休業期間などごく基本的な情報を理解することができる。

この「BIL『読むこと』A1 レベル Can-do リスト」には、「スーパーや店で、商品の原材料などの表示を見て、食べられないものが入っていないかどうかを確認することができる。」や、「アルバイト先で日常的に使われているシフト表や掲示板、予定表などを見て、アルバイトの日時、その日の自分の仕事の担当などを確認することができる。」など、これまで本校の A1 レベルの読解教材にはなかった内容の Can-do が含まれている。リストにはスーパーでの買い物など、日々の生活に必要な不可欠なタスクが多く含まれ、このようなタスクが達成できなければ、日常生活を送ること自体が困難になるものと思われる。上記のような Can-do をもとに今後読解教材を作成していくことが望ましいが、その際にはできるだけ学習者が生活の中で実際に目にするものを素材として教材を作成していく必要がある。今回のアンケート結果にも、質問 4. 「あなたにとって、読むことのどんな点が大変だと思いますか。」の「その他」の回答欄に「授業ではひらがなだけで、漢字と一緒にには書きません」と回答した学習者がいた。これは、本校の授業では教員が学習者のレベルに合わせて文法・語彙等を調整して読解教材を作成しているため、その読解教材と実際の生活の中で目にするものが乖離しているということだ。学習者が戸惑わないように、できるだけ現実に即した教材を取り入れていくことが重要だろう。これまでのように情報量を減らす、漢字にルビを振る、ひらがなで表記する、既習の文法・語彙のみにし、レイアウトもシンプルに見やすく作り変えるなどの修正をしすぎない、つまり真正性を重視した練習を行い、授業後に学習者が一人で繰り返し実践できるようにすることが必要だろう。

4-2. 「読むこと」Can-do を授業にどう取り入れるか

ここでは上記の「BIL『読むこと』A1 レベル Can-do リスト」を実際にどのように授業で取り入れるのがよいかについて提案したい。以下はその教材例である。

教材例

教師用

A1 レベル読解 食堂の券売機を見て食券が買える

■目標 Can-do

学校の食堂で、食券の券売機の「めん類」、「おつり」などのボタンを見て、理解できる。
 (BIL「読むこと」A1 レベル Can-do リスト 16)

■活動の流れ (1 コマ + 0.5 コマ)

1 コマ目

①話題導入

学校の食堂へはよく行くか、学校外の飲食店で券売機を使ったことがあるかなど話題を提示し、この授業では実際に食堂へ行き、券売機のボタンを見て何のボタンか意味が分かり、自分が食べたいものの食券を買えることが目標であることを伝える。

②語彙導入

語彙リストの語彙の意味を確認する。

③読解プリント配布

場面を確認し、問題を行う。答え合わせ、解説。

④タスクの説明

食堂で食券を買うこと、注文した料理の写真を撮ることを指示。

食堂の券売機やメニューには、読解プリントにはない新しい言葉や難しい漢字やさまざまな字体が含まれているが、写真や英語など理解できるところを手がかりに推測してタスクが達成できればよいことも伝える。

→そのまま昼休みに入ってよい

.....

2 コマ目 (0.5 コマ)

⑤振り返り

タスクが達成できたか自己評価をする。その後、ペアまたはグループで食券が買えたか、どんな点が難しかったかなどを話し合ったり、撮ってきた写真を見せ合ったりする。実際にタスクを行ってみて、新しく知った言葉や表現があればプリントに記入し、クラス全体で共有する。

■語彙リスト

たんびん なみ おおもり こぼち
 単品、並、大盛、小鉢

学生用

• Can-do

学校の食堂で、食券の券売機の「めん類」、「おつり」などのボタンを見て、理解できる。(BIL「読むこと」A1 レベル Can-do リスト 16)

In the school cafeteria, I can see and understand the buttons on the meal ticket vending machine, such as "Noodles" and "Change."

【場面】

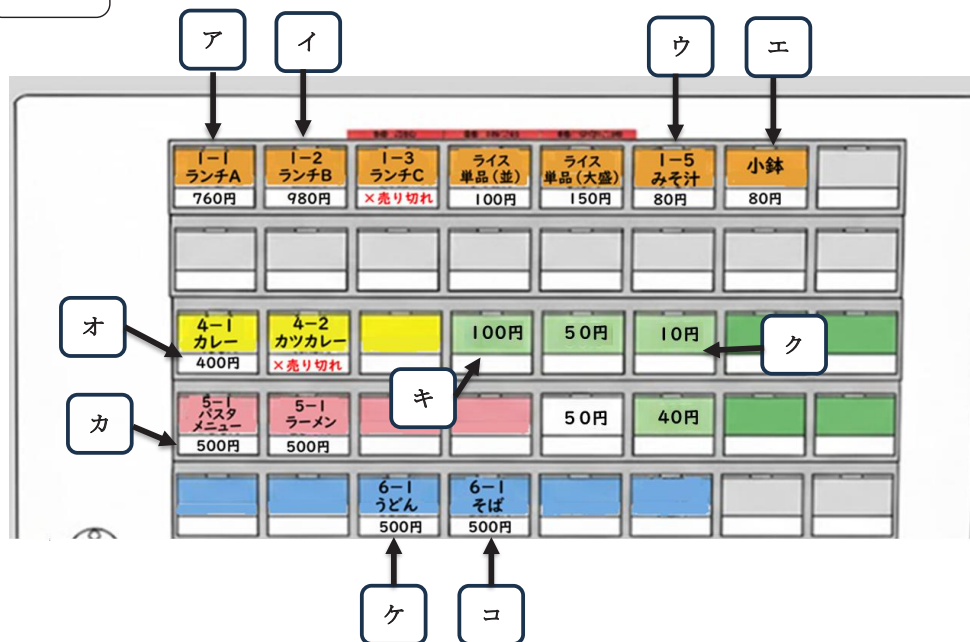
今、学校の食堂にいます。券売機で食券を買います。



した え み もんだい こた
下の絵を見て、問題に答えてください。



けんぱいき
券売機



もんだい
問題

1. ①、②を食べたいです。どのボタンを押しますか。ア～コの記号を選んでください。



()

②



()

2. 3人が昼ごはんを食べたい物について話しています。

券売機のどのボタンを押しますか。いくらですか。



①チンさん

(,)

→ (円)

ランチBを
食べたいで
す。みそ汁も
飲みたいで
す。



②マリーさん

(,)

→ (円)

ランチAと
サラダを食
べたいで
す。



③アナさん

()

→ (円)

お弁当を持って来ま
したがちょっと少な
いです。
とうふのおかずが食
べたいです。

3. これから食堂へ行って、今日自分が食べたいメニューを実際に券売機で買ってみま
しょう。スマホで料理の写真を撮ってください。次の時間に使います。

意味がわからない言葉はメモしてください。

振り返り

() 組 名前 ()

・ Can-do

学校の食堂で、食券の券売機の「めん類」、「おつり」などのボタンを見て、理解できる。(BIL「読むこと」A1 レベル Can-do リスト 16)

In the school cafeteria, I can see and understand the buttons on the meal ticket vending machine, such as "Noodles" and "Change."

① 食券は買えましたか。難しかったですか。

注文した料理の写真をしながら、ペアの人と話してください。

できた	迷ったができた	できなかった
		
2 _____	1 _____	0 _____

② 新しく学んだ言葉・表現

上記の例は、「BIL『読むこと』A1 レベル Can-do リスト」Can-do16 である「学校の食堂で、食券の券売機の『めん類』、『おつり』などのボタンを見て、理解できる。」をもとに教材を作成した例である。教材の問題にある券売機のイラストは、実際の本校の食堂の券売機の

画面にできるだけ近いものにした。1 コマ目は、イラストを見て問題を解き解答を確認した後で、学習者が実際に食堂へ行き、券売機で自分の昼食の食券を買うという流れになっている。2 コマ目は自分が食べたい昼食の食券を買えたかどうかを振り返ったり、新しく知った言葉をクラスの中で共有したりするという内容となっている。このように学習者が生活の中で必要としていることを授業で取り上げ、タスク達成のサポートができれば、学習者の学習へのモチベーション向上にもつながるのではないだろうか。一度学校の食堂で食券が買えたという経験をすれば、次回は別のメニューの食券を買うという行動にもつながりやすいと思われる。さらに、学校の食堂の券売機で食券が買えるようになれば、学外の同じ注文形態の店にも挑戦しやすくなるだろう。授業内での練習から学校内へ、学校内から外へと行動を広げていくきっかけとなるような練習をすることが望ましいのではないだろうか。

5. まとめと今後の課題

今回の調査で、本校の学習者が生活の中のどのような場面で、どんな時に「読むこと」の困難を感じているかがわかった。また、本校ではこれまでも A1 レベルの「読むこと」の教材はあったものの、その種類や回数、量は十分ではなく、必ずしも学習者のニーズに即したのではないことがわかった。本稿ではアンケートをもとに本校の学習者に合わせた「BIL『読むこと』A1 レベル Can-do リスト」、およびその教材例を試みに作成し提案したが、今後は「BIL『読むこと』A1 レベル Can-doo リスト」をさらに検討、精査しながら、目の前の学習者のニーズに合わせた教材を充実させ、授業に活かしていくことが必要だろう。

そして、学習者が授業の練習から実生活でも行動できるよう、学習者自身の生活をより安心で快適、豊かなものにしていけるよう、サポートしていきたい。

参考文献／参考 URL

- 羽吹幸・上原由美子・長坂水晶（2021）「課題遂行型教材「JFS 読解活動集」の開発と評価」『国際交流基金日本語教育紀要』第 17 号
- 来嶋洋美・八田直美・二瓶知子『Can-do で教える課題遂行型の日本語教育』三修社
- 白岩麻奈・平川奈津子・浅野目志乃（2021）「JF Can-do を用いた『文化初級日本語 I・II テキスト改訂版』の分析と課題」『文化外国語専門学校紀要』第 33 号, pp.1-29,https://www.bunka-bi.ac.jp/wp-content/uploads/2021/02/004031333_01c.pdf, 文化外国語専門学校
- 文化庁（2021）「日本語教育の参照枠報告」
- 国際交流基金「JF 日本語教育スタンダード」<https://www.jfstandard.jp/f.go.jp/>(参照 2025-08-10)
- 国際交流基金「みんなの Can-do サイト」<https://www.jfstandard.jp/f.go.jp/Can-do/>(参照 2025-08-10)
- 国際交流基金「いродり 生活の日本語」<https://www.irodori.jp/f.go.jp/>(参照 2025-08-10)
- 文化外国語専門学校（2013）『文化初級日本語 I・II テキスト改訂版』凡人社
- 国際交流基金（2013）『まるごと 日本のことばと文化 入門 A1 かつどう』三修社

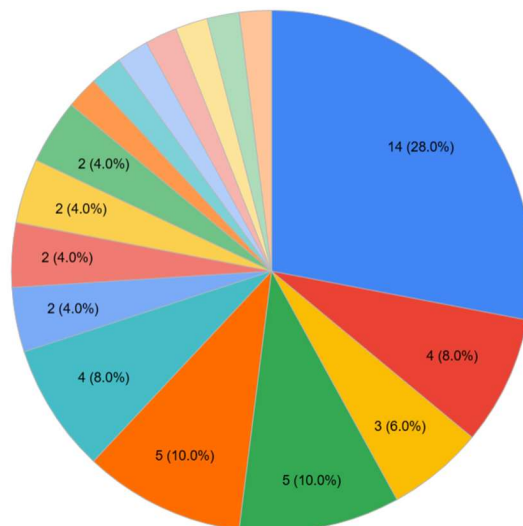
資料 日本語の「読むこと」についてのアンケート 回答 50 名

このアンケートは A1 レベルの学生を対象に行ったため、英語、中国語（簡体字）の翻訳も併記した。以下、翻訳は省略して概要と結果を記載する。

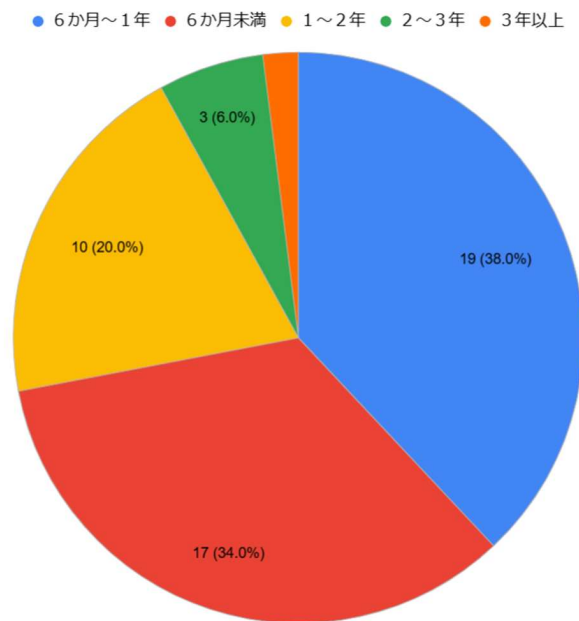
このアンケートは、日本語の「読むこと」についてのアンケートです。
みなさんが日本の生活で困っていること、早く上手になりたいことについて意見を聞きたいです。
どうぞよろしくお願いします。

1. あなたの出身の国・地域を教えてください。

● 中国 ● 台湾 ● 香港 ● タイ ● カンボジア ● 韓国 ● シンガポール ● コンゴ民主共和国 ● インド ● ブラジル ● マカオ ● ネパール ● アメリカ ● メキシコ
● ナイジェリア ● フランス ● スペイン



2. 日本語を勉強して、どのぐらいですか。

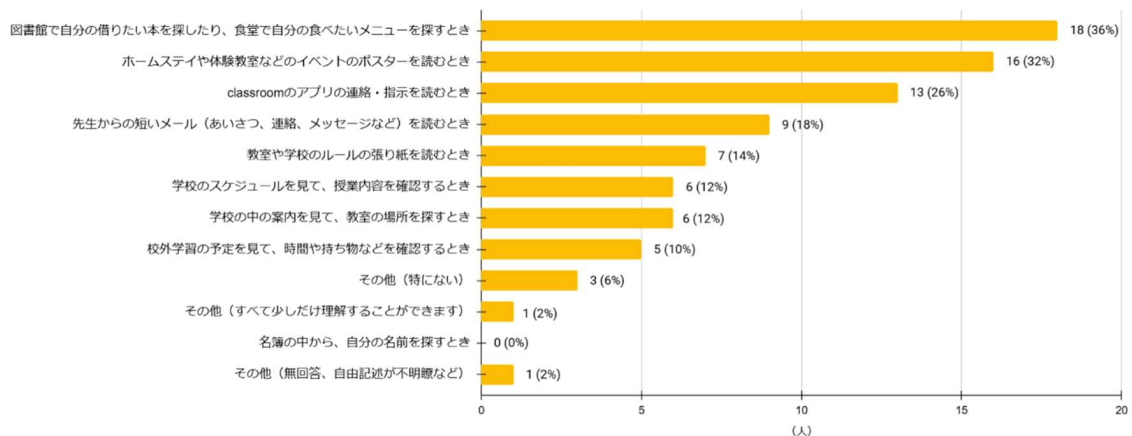


3. 学校の中や外での生活で、どんな時に大変だと感じます（ました）か。

3-1. ～3-8. のそれぞれの場面から、当てはまるものに1～3つ、チェックをしてください。

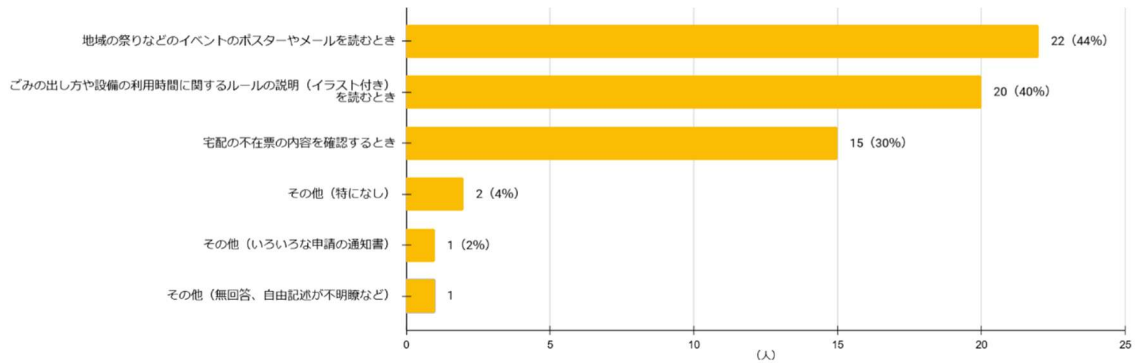
3-1. 学校の中（3つまで回答可）

- ・名簿の中から、自分の名前を探すとき
- ・先生からの短いメール（あいさつ、連絡、メッセージなど）を読むとき
- ・学校のスケジュールを見て、授業内容を確認するとき
- ・教室や学校のルールの張り紙を読むとき
- ・classroom のアプリの連絡・指示を読むとき
- ・ホームステイや体験教室などのイベントのポスターを読むとき
- ・校外学習の予定を見て、時間や持ち物などを確認するとき
- ・学校の中の案内を見て、教室の場所を探すとき
- ・図書館で自分の借りたい本を探したり、食堂で自分の食べたいメニューを探すとき
- ・その他



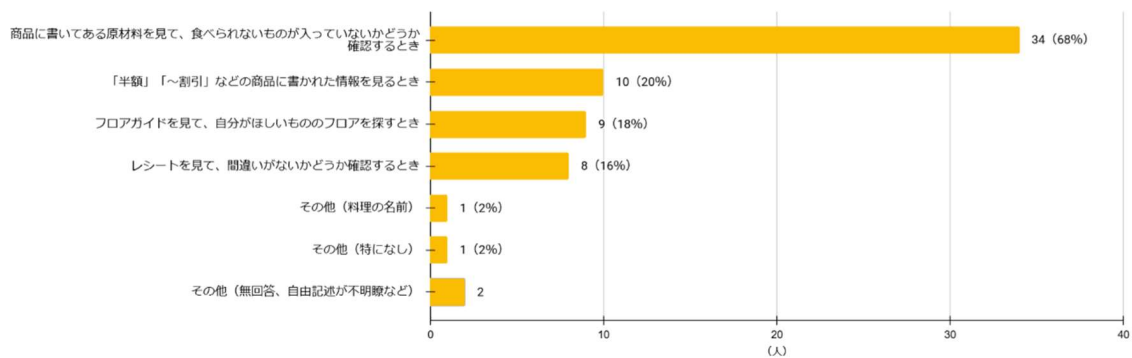
3-2. 学生会館や住んでいるアパート、マンションで（2つまで回答可）

- ・ごみの出し方や設備の利用時間に関するルールの説明（イラスト付き）を読むとき
- ・宅配の不在票の内容を確認するとき
- ・地域の祭りなどのイベントのポスターやメールを読むとき
- ・その他



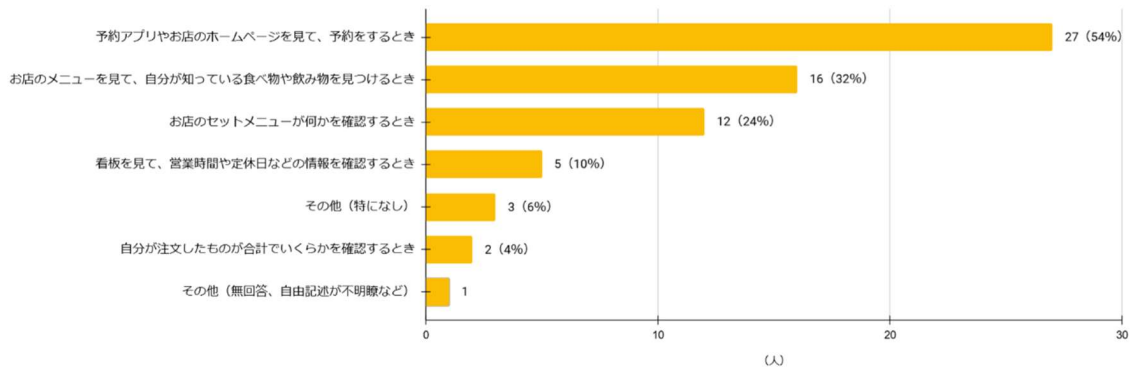
3-3. コンビニやスーパー、デパートで（2つまで回答可）

- ・「半額」「～割引」などの商品に書かれた情報を見るとき
- ・レシートを見て、間違いがないかどうか確認するとき
- ・フロアガイドを見て、自分がほしいもののフロアを探すとき
- ・商品に書いてある原材料を見て、食べられないものが入っていないかどうか確認するとき
- ・その他



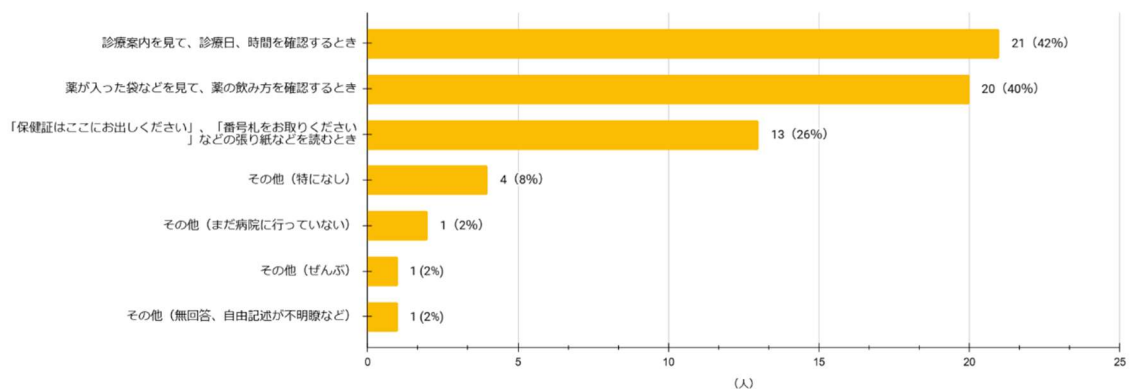
3-4. レストランやカフェで（2つまで回答可）

- ・看板を見て、営業時間や定休日などの情報を確認するとき
- ・お店のメニューを見て、自分が知っている食べ物や飲み物を見つけるとき
- ・お店のセットメニューが何かを確認するとき
- ・自分が注文したものが合計でいくらかを確認するとき
- ・予約アプリやお店のホームページを見て、予約をするとき
- ・その他



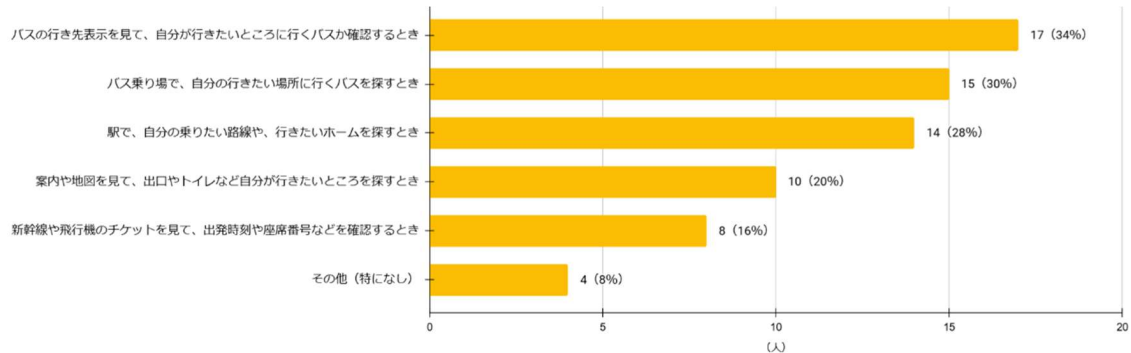
3-5. 病院で（2つまで回答可）

- ・診療案内を見て、診療日、時間を確認するとき
- ・薬が入った袋などを見て、薬の飲み方を確認するとき
- ・「保健証はここにお出してください」、「番号札をお取りください」などの張り紙などを読むとき
- ・その他



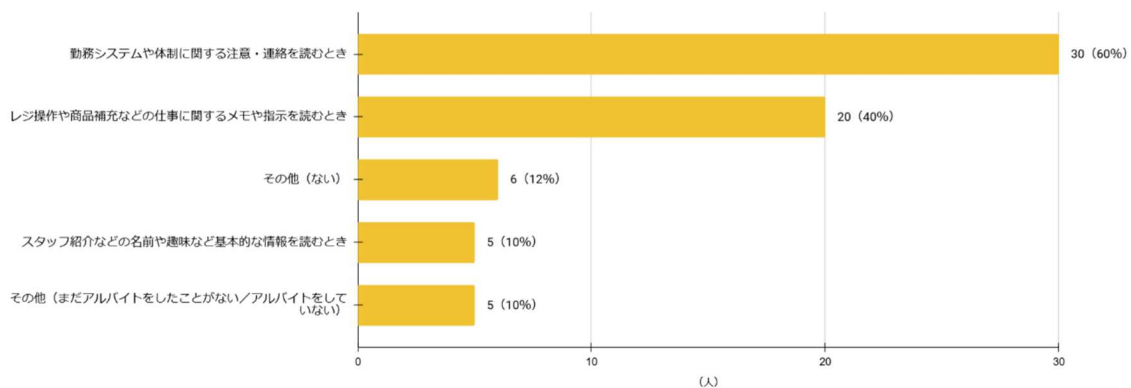
3-6. 道や街で（2つまで回答可）

- ・案内や地図を見て、出口やトイレなど自分が行きたいところを探すとき
- ・駅で、自分の乗りたい路線や、行きたいホームを探すとき
- ・バス乗り場で、自分の行きたい場所に行くバスを探すとき
- ・バスの行き先表示を見て、自分が行きたいところに行くバスか確認するとき
- ・新幹線や飛行機のチケットを見て、出発時刻や座席番号などを確認するとき
- ・その他



3-7. アルバイト先で（2つまで回答可）

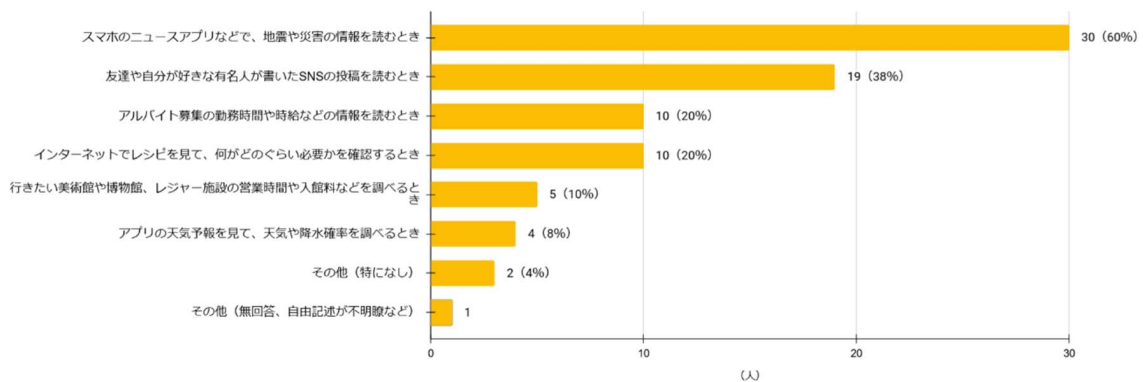
- ・スタッフ紹介などの名前や趣味など基本的な情報を読むとき
- ・レジ操作や商品補充などの仕事に関するメモや指示を読むとき
- ・勤務システムや体制に関する注意・連絡を読むとき
- ・その他



3-8. その他、どんな時に大変だと感じますか。(3つまで回答可)

※「その他」に✓をする場合は、詳しく書いてください。

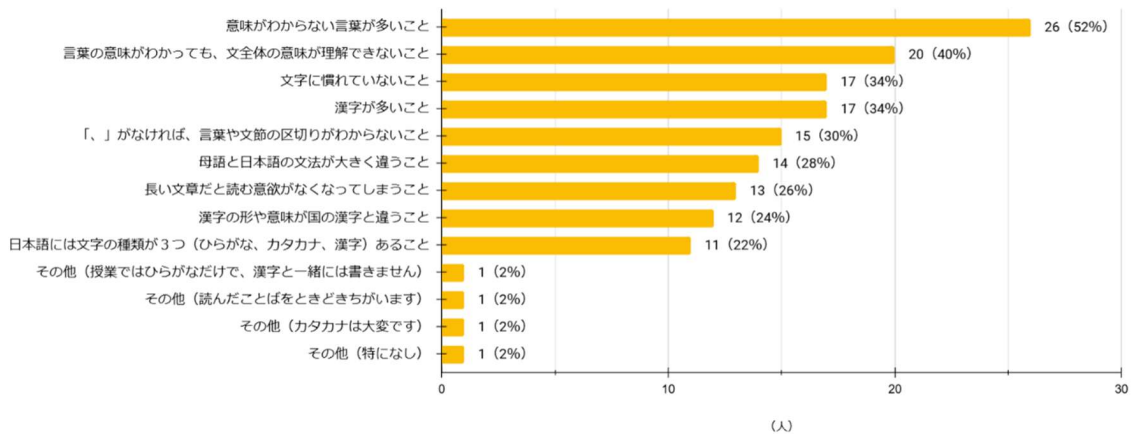
- ・行きたい美術館や博物館、レジャー施設の営業時間や入館料などを調べるとき
- ・スマホのニュースアプリなどで、地震や災害の情報を読むとき
- ・アルバイト募集の勤務時間や時給などの情報を読むとき
- ・友達や自分が好きな有名人が書いた SNS の投稿を読むとき
- ・インターネットでレシピを見て、何がどのぐらい必要かを確認するとき
- ・アプリの天気予報を見て、天気や降水確率を調べるとき
- ・その他



4. あなたにとって、読むことのどんな点が大変だと思いますか。

当てはまるものを3つ、選んでください。

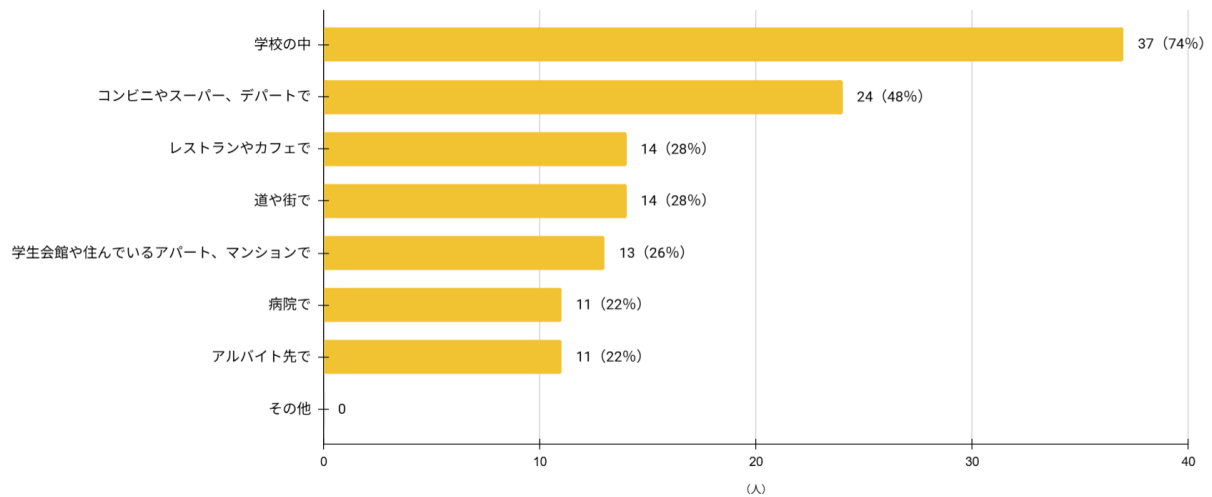
- ・ 文字に慣れていないこと
- ・ 日本語には文字の種類が3つ（ひらがな、カタカナ、漢字）あること
- ・ 意味がわからない言葉が多いこと
- ・ 言葉の意味がわかっても、文全体の意味が理解できないこと
- ・ 母語と日本語の文法が大きく違うこと
- ・ 長い文章だと読む意欲がなくなってしまうこと
- ・ 「、」がなければ、言葉や文節の区切りがわからないこと
- ・ 漢字が多いこと
- ・ 漢字の形や意味が国の漢字と違うこと
- ・ その他



5. どんな場面での日本語が早く上手になりたいですか。

当てはまるものを3つ、選んでください。

- ・学校の中
- ・学生会館や住んでいるアパート、マンションで
- ・コンビニやスーパー、デパートで
- ・レストランやカフェで
- ・病院で
- ・道や街で
- ・アルバイト先で
- ・その他



ご協力ありがとうございました。